

同志社大学フォーミュラプロジェクト
支援者様

平成 24 年 12 月 3 日

同志社大学フォーミュラプロジェクト 9・10・11 月活動報告

秋冷の候、ますますご繁栄の事とお喜び申し上げます。平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、同志社大学フォーミュラプロジェクト（以下 DUF）の 9 月、10 月、11 月の活動について報告させていただきます。現在、当プロジェクトではスポンサー企業様・個人支援者様の御支援・御協力により活動を進めており、全日本学生フォーミュラ大会でより高い成績を獲得するための車両を作り上げるべく、設計を行っております。そして、多大なるご支援していただいております企業の皆様、先生方、OB の皆様方に深く感謝いたします。今後とも宜しくお願い申し上げます。



図 1 2012 年度反省会にて



1.活動報告

2012 年度反省会

9月29日(土)に2012年度の反省会を行いました。2012年度はすべての静的・動的審査に参加し、目標であった「全国総合一桁順位」を過去最高順位の総合3位という結果で達成することが出来ました。ところが、課題が残されていることが分かったことも確かであります。反省会において大会中、特に指摘のあったサスペンションや特に振るわなかった種目についての議論を行いました。また、この時点で2013年度の構想を発表致しました。この反省会を今後の設計・製作・調整に活かしていきます。

お台場学園祭 2012

10月6,7,8,13,14日に開催された「お台場学園祭 2012」に参加しました。私たちは10月8日(月)の「学生フォーミュラ in お台場学園祭」という企画に招待され、デモ走行や車両展示を行ってきました。今回は一般のお客様に車両について説明するというので、自分たちの車両の構造やアピールポイントを再確認できました。また、参加している5大学の車両を観察でき、交流も深められたので自分たちにはない良い所や将来的に取り入れたい技術など勉強になりました。



図2 「学生フォーミュラ in お台場学園祭」の様子

2012 年度技術交流会(上智大学)

10月13日(土)に上智大学四ツ谷キャンパスで行われた技術交流会に参加しました。これからの車両設計の役に立てることを学べたほか、学生フォーミュラの大会関係者様からアドバイスを頂くなど、他大学様とお互いに設計や製作時での問題点の対処法などを意見交換することができました。とてもためになることが多く、密度の高い交流となりました。

DUFP 10 周年パーティ

10月21日(日)に同志社大学今出川キャンパスにて、同志社大学フォーミュラプロジェクトの結成10周年を記念し開催されましたパーティに参加致しました。先生方や歴代リーダーの方々よりスピーチを行って頂き、機械研究会が学生フォーミュラに参戦するに至った経緯や苦労話など普段聞くことのできないお話もお聞きすることができました。また、その後開かれました、立食パーティではOBの方々とは直接お話をさせて頂き、技術的な質問やチーム運営についてもお聞きすることができました。このパーティを開催して頂きました湯浅様、お越しくださった先生方、OBの皆様ありがとうございました。



図3 DUFP 10周年パーティにて

第一回デザインレビュー

10月27日(土)に同志社大学京田辺キャンパスにて第一回デザインレビューを行いました。このデザインレビューでは、主に2013年度車両の各部品の構想、設計思想の発表を行いました。長時間の会議となりましたが、多くの先生やOBの皆様に出席いただき、指摘や意見を頂くことができました。ありがとうございました。これをもとに今後の設計に活かしていきたいと思っております。



図4 第一回デザインレビューの様子

鈴鹿サーキットデモラン・展示

11月3日(土)に三重県の鈴鹿サーキットにて全日本学生フォーミュラ大会に参加した9校が集まり、フォーミュラカーのデモ走行、ピット内での展示を行いました。この日はフォーミュラ・ニッポン最終戦の予選が開催されており大盛況の中、鈴鹿サーキット本コースで走行を行いました。また、ピット開放の際には、車両をピット前に出し展示を行いました。多くの人に訪れて頂き、学生フォーミュラのPR活動になったと思います。鈴鹿サーキットの本コースを私たちの車両が走ったことで、部員のモチベーションの向上にもつながり、とてもよい経験となりました。また、フォーミュラ・ニッポン予選後の会見やコントロールタワーも見学させて頂きました。最後には、その日行われていたFCJ車両のセッティング現場見学もさせて頂きました。学生フォーミュラに通じる部分も多々あり、非常にためになるものとなりました。



図5 本コース デモランにて

同志社大学クローバー祭

11月3日(土)、4日(日)に同志社大学京田辺キャンパスにて学祭であるクローバー祭が行われました。そこで私たちフォーミュラプロジェクトは車両展示を行いました。3日は車両が鈴鹿サーキットに遠征に行っていたため、2011年度の車両を展示しましたが、4日は車両が戻ってきましたのでエンジンの始動もイベントの一つとして行いました。特に家族連れで来た子供たちの人気が高く、大勢の子供たちをフォーミュラカーのコックピットに乗せてあげることができ、写真撮影をしていく方も多くおられました。



図6 クローバー祭の様子

第二回デザインレビュー

11月10日(土)に同志社大学京田辺キャンパスにて第二回デザインレビューを行いました。足回りのアセンブリを発表致しました。お越しくださいました先生、OBの皆様、貴重なご意見・ご指摘を頂きありがとうございました。これから煮詰めていかなければならない部分が多くあることも痛感いたしました。今後とも宜しくお願い致します。



図7 第二回デザインレビューにて

川崎重工業株式会社様大会報告

11月16日(金)に川崎重工業株式会社様への報告を行いました。主に関西圏の大学との合同報告会となりました。このような報告の場を設けて頂きありがとうございました。また、

報告の後、今年度の大会のレギュレーションや車検、デザイン審査についてもお聞きすることができました。今後の活動に活かしていきたいと思っております。今後とも御支援・御指導の程、宜しくお願い致します。

日産サポート講座

11月17,18,24,25日の4日間、横浜の日産グローバル本社にて日産自動車株式会社様による学生フォーミュラのサポート講座を受講致しました。チームのマネジメントや、車両の基礎的な部分から最新の技術まで実際の自動車を例にしながら教えて頂くことができました。ありがとうございました。これを参考にしながら今後の設計・製作・走行に役立ていきたいと思っております。

関西支部岡山合同試走会

11月24,25日に2日間、岡山国際サーキットにて学生フォーミュラの関西支部による合同の走行会が行われました。例年より1か月ほど遅くなり、とても寒い時期の走行会となりました。ミニコースでは、昨年度の車両で今年度の車両設計のためのデータ収集や、ドライバー以外の各設計者も車両の挙動を知るために、ほぼ全員が車両に乗りました。これを今年度の車両に活かしていきます。また、本コースでの走行はいつもとは違う環境で車両を走行させることができ、良い経験になりました。



図8 岡山国際サーキット 本コースにて

藤本・千田研究室OB輪講会での挨拶

11月24日(土)に行われました藤本・千田研究室OB輪講会にて2012年度の大会報告を行わせて頂きました。昨年度は御支援・御協力ありがとうございました。今年度も昨年度同様変わらぬ御支援・御協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

株式会社鬼頭歯車様訪問

11月26日(月)に、毎年スプライン加工や資金面の御支援・御協力をいただいております株式会社鬼頭歯車様へ訪問させて頂きました。主に昨年度の大会報告と今年度の設計方針についてお話しさせて頂きました。また、鬼頭様から加工方法などについてのお話をお聞きできた他、工場の見学もさせて頂きました。見学させて頂いた者は大変感動しております。今年度も御支援・御協力の程、宜しくお願い致します。



図9 株式会社鬼頭歯車様にて

株式会社深井製作所様訪問

11月27日(火)に、今年度から御支援・御協力をしていただく株式会社深井製作所様へ訪問させて頂きました。当プロジェクトの活動紹介や今年度の設計方針を発表させて頂きました。また、深井様より企業説明をして頂き、支援して頂くエンブレラの特徴や活用方法を教えて頂きました。また、強度と剛性の考え方や新しいシミュレーションソフトなど様々なことを教えて頂きました。その後、工場を案内して頂き、製品の加工工程やそれに伴った設計のやり方・考え方をお聞きすることができ大変勉強になりました。ありがとうございました。今年度は御支援・御協力の程、宜しくお願い致します。



図 10 株式会社深井製作所様にて

レノボ・ジャパン株式会社様訪問

11月28日(水)に、今年度新たに高性能PC2台を御支援していただいたレノボ・ジャパン株式会社様へ訪問させて頂きました。御支援いただいたお礼とともに当プロジェクトの活動紹介をさせて頂きました。大会スポンサーをされていたこともあり、学生フォーミュラという活動にご理解があり大会競技について様々なアドバイスを頂きました。とくにプレゼンテーション審査については、企業の方から見た審査の特徴や資料の作り方といったお話をさせて頂きました。来年度大会に向けて参考にさせて頂きます。ありがとうございます。今後も御支援・御協力の程、宜しくお願い致します。



図 11 レノボ・ジャパン株式会社様にて

2.スポンサー様からの御支援

クイックリリースボス (レーシングカーズ株式会社様)

11月初旬、レーシングカーズ株式会社様にステアリングホイールのクイックリリースボスを割引価格で提供して頂きました。ありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。



図 13 クイックリリースボス

Think Station C20 2台 (レノボ・ジャパン株式会社様)

11月初旬、レノボ・ジャパン株式会社様にワークステーションのコンパクトハイエンドモデルである「Think Station C20」という高性能PCを2台無償で提供して頂きました。CADが流暢に使用できるPCがほぼなかった私たちにとっては、非常にうれしいものでして、チーム一同大変喜んでおります。レノボ・ジャパン株式会社様には数年前に頂いた高性能PCに引き続き二回目の御支援となります。ありがとうございます。前回頂いたPCとあわせて、大切に使用させていただきます。今後とも、宜しくお願い致します。



図 14 レノボ・ジャパン株式会社様に頂いた「Think Station C20」に喜ぶ一同

オイルパン加工（株式会社ヒロミツ製作所様）

11月下旬に株式会社ヒロミツ製作所様に無償で製作を行って頂いたオイルパンが届きました。ありがとうございます。株式会社ヒロミツ製作所様は同志社大学京田辺キャンパスの地元である京田辺市にある企業でありまして、今年度からスポンサーになって頂くことになりました。この部品を大切に使用させて頂きたいと思っております。今後とも、宜しくお願い致します。



図 15 株式会社ヒロミツ製作所様に製作して頂いたオイルパン

3.今後の活動予定

12月8日	車検講習会&静的交流会(名古屋大学)
12月9日	第三回デザインレビュー
12月22日	第四回デザインレビュー
12月23日	ソリッドワークス講習会
12月26日	株式会社堀場製作所様大会報告
12月28日	仕事納め
12月29日～ ～1月4日	冬季休暇
1月5日	仕事初め

4.最後に

新チームとなって約2か月半が経ち新たな体制にも次第に慣れていき、1,2回生のみのチーム運営も徐々に軌道に乗ってまいりました。また現在は、車両の設計の為、一週間に2度の会議の日以外の日も多くメンバーが集まり、話し合い、設計をしています。12月中旬が設計完了となっていますが、各班順調に設計をすすめております。また12月からはサージタンクやエキゾーストマニホールドを自作する予定です。2013年度は同志社大学フォーミュラプロジェクトの結成10周年を終え、新たに次の10年に向かってゆく最初の年となります。そのような年にふさわしい成績を残せるよう今後も部員全員で活動してまいりますのでこれまでと変わらぬ御支援・御協力を宜しくお願い致します。

同志社大学フォーミュラプロジェクト
2013年度プロジェクトリーダー 宇野 正真
〒610-0394
京都府京田辺市多々羅都谷1-3 同志社大学
URL : <http://dufp.net/>
E-mail : bul4099@mail4.doshisha.ac.jp
